

新年あけましておめでとうございませう！旧年中は圓塾をご愛顧頂き、本当に本当にありがとうございます。新年も皆さまの人生が深まり、益々輝いて参りますことを心よりお祈り申し上げます。

二〇〇六年から父と田中と三人で築き上げてきた圓塾ですが、今年度からは新たなステージに向かうことにいたしました。

圓塾は皆さまへの文化講座をご提供する傍ら、文化財修復業・佛さわの道玄の経営を担う三人が、伝統文化の継承、文化財保護のあるべき姿などを模索する縁（よすが）でもありました。小難しい表現をしてみましたが、その内実は、夢見るオヤジ達（私も含む）がオヤジギャグを挟みながら、「あーでもないこーでもない」と、野人の文化論を相乗させて、私たちの存在意義を語り合っていました。それは、佛さわの道玄で直面し続けてきた、中小企業が避けては通れない苦しい問題に、光明を見出すかのような時間でした。

「現代社会と隔絶せず、様々な人と『伝統』に携わる人がスクラムを組み、事業として『伝統』を見直し、血の通った新しい『伝統』を

創造すること」を理想とする父を私は尊敬し、後を追って来ました。同時に厳しい経営状況の中、父が求める理想規模を維持すべく背伸びをしてきた私たちは、その先の掴みたいものを掴めぬまま、とうとう背伸びも限界になり、旧年から会社を立て直しています。

田中はこれを機に佛さわの道玄を退くことで責任をとり、父は再び社長業に専念し、方針を一八〇度変えて責任を全うしています。

そして私。「次世代の娘ががんばれよ」というお声が聞こえてきそうですが、私も昨年、佛さわの道玄の非常勤役員を退任いたしました。入社当初より一身上の都合で後継を望んでいなかったこと、後継よりも起業への意欲が高かったことから、圓塾やフットケアサロン Tomoye をオープンしてきた経緯があります。

佛さわの道玄、圓塾、フットケアサロン Tomoye と、様々なことに従事させて頂き、すべて大切で、すべて気掛かりなのですが、フットケアサロンがオープンから一年九ヶ月、お陰様で、のべ約四二〇名の来店を頂くまでになったこともあり、これからはフットケアサロンに本腰を入れ、足元からのお客様の健康に集中して参ることにいたしました。

自然療法フットケア Tomoye は、足、靴、歩行からのフットケアですから、今後は店内でのフットケアにとどまらず、今まで圓塾で開催してきたような四季折々の京都散策講座も、私澤野ともえがウォーキングセラピストとして、たっぷりお届けして参る所存です。

父のようなダイブな古代論は期待しないでください。逆に歴史をあまり知らない方でも楽しんでいただけるような内容を心掛けて、「歩く」ということが移動手段だけではなく、心身の健康に役立つものとして広めて参る所存です。とりわけ伝統文化に触れながら歩くあの至福！多くの人に感じて頂きたいです！

そういうわけで、「健康は足元から、心に文化浴を！」をモットーに、新たなスタンスで働いて参ります。

そして圓塾は、代表を田中に代わり、三人が圓塾で描いてきた文化の夢を、本格的に追い求めることにいたしました。私はサブにまわり、サポートして参ります。納得できるまで挑戦し続け、皆様と私たち自身のために、心が温かくなるような、文化の宝を創ります。父がメイン案内人を務めてきた

圓塾さあくる講座は、「洛外放浪譚」を最後に終止符を打ちますが、いつも盛り立ててきてくださった大切な皆様との時間が、私たちにかけがえがなく、年二回程度は何かを開催したいと、父も望んでいます。またあらためて個別にご案内いたします。これからも引き続き、楽しく集わせてください。どうか宜しくお願いします！

今までの三人は佛さわの道玄と圓塾のことを共に悩み、一丸となつて動いて参りましたが、以上のような経緯で、夫々は別の道を担い、歩むことになりました。しかし、その道の先は圓なる世界で繋がっていると、私は信じています。最後になりましたが、未熟な私を大きく受け入れ、圓塾を共に築き、私と圓塾を育ててくれた二人の親父に、この場を借りて心から感謝申し上げます。

そしていつも圓塾をご愛顧下さった圓塾会員の皆様、関係方々、私の友人、本当にありがとうございます。加えて年明け早々、長々と身の上話を読んでくださり、ありがとうございます。本年も、私たちがエールを頂けると幸いです。皆様の人生を、心から応援しています！

澤野ともえ



祇園祭では 150 年ぶりに復興した大船鉾が巡行！



「洛外放浪譚 さかもと祈り坂」では比叡の麓を散策♪



「上賀茂☆紅葉狩り隠れスポット」は美しかった



蘇りました「平等院鳳凰堂」をご案内



時宗莊嚴寺様の「お寺で家族葬」事業推進と HP 制作をサポート



「洛外放浪譚 念仏ししがたに」南禅寺山門より絶景かな～！

**編集後記**

今回の圓塾便りは大きな節目を感じながらの編集でした。気が付けば本年は圓塾十年目の年です。十年ひと昔と言いますように、皆様へ育てて頂いた圓塾が、何らかのカタチで変わるべき時なのだと感じていました。手前勝手ではございますが、何卒ご了承下さい。

ただし、私たちの動向を気にして下さる方、私が開催するウォーキング講座の情報をお知りになりたい方には、メールやお手紙にて情報発信させて頂きまますので、是非とも以下までご連絡、もしくは直接お声掛け下さいね。

お待ちしております♪

澤野ともえ